

⑮ やじろべえの工作

1 子どもたちに伝えたいこと：

- ・身近なもので、自分で遊び道具を作りだす経験をする。
- ・自然物を使った工作で、身近な植物に親しむ。
- ・どんぐりの木の種類を知る

2 実施時期：10月～1月

3 実施場所：室内

4 対象学年：低学年、中学年

5 関連教科：図工、理科、生活科、総合

6 時数：1時限

7 事前準備

- ・台木とするプレートの作成
- ・支木とする小枝の作成
- ・どんぐりの穴あけ（竹串を差し込む2.5mmの穴をあける⇒真ん中のどんぐりは左右に一か所づつ、左右のどんぐりは横に貫通させる）

8 当日

(1) 準備する材料や道具

どんぐりクラブ：穴をあけたどんぐり（児童一人につき3個）、竹串（2.5mm径、長さ150mmを2本）、台木、支木、ポスカ、木工用ボンド、新聞紙、ピンバイス、どんぐりについての説明用写真

(2) 授業の流れ

① あいさつ

② どんぐりの話

③ 作り方の説明

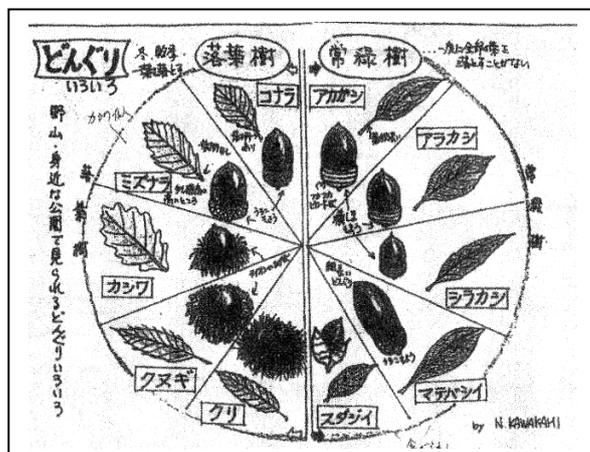
④ 作業

- ・「真ん中のどんぐり」の左右に竹串をさす。
- ・左右の竹串の先にそれぞれ「左右のどんぐり」をさす。
- ・どんぐりにぼうしをつける。
- ・台木と支え木をボンドでつける。
- ・やじろべえを支え木に乗せ、「左右のどんぐり」の位置を調整しながらバランスを取る。
- ・自分の好きな色を塗って完成。

⑤ 終わりのあいさつ



<やじろべえ>



<どんぐりの種類>